



TITLE:

和歌山県白浜町の海岸道路で事故死したアライグマ Procion lotor

AUTHOR(S):

久保田, 信

CITATION:

久保田, 信. 和歌山県白浜町の海岸道路で事故死したアライグマ Procion lotor. くろしお 2009, 28: 33-33

ISSUE DATE:

2009

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/188224>

RIGHT:

© 南紀生物同好会

和歌山県白浜町の海岸道路で事故死したアライグマ *Procion lotor*

Shin KUBOTA : A common raccoon *Procion lotor* found as road-kills along a seaside road at Shirahama, Wakayama Prefecture, Japan

久保田 信

著者が勤務する白浜半島先端に位置する京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所と自宅のある上富田町南紀の台の2地点間を自家用車で通勤中の日常観察結果として、内の浦付近から先の海岸道路、総長数kmで、これまで4種の野生哺乳類の交通事故死を報告した(久保田, 2001, 2006.)。今回、新たに5種目として、昨今、外来種として問題となっている北米原産のアライグマ *Procion lotor* の1個体の事故死体が目撃されたので報告する。



図1 白浜町の海岸道路で2009年7月30日に発見されたアライグマ *Procion lotor* の事故死体

発見場所は、最近報告したニホンテン1個体が死亡していた地点とほぼ同一地点の堅田の「とれとれ市場」付近で(久保田, 2006)、2009年7月30日の午前7時頃に発見した(図1)。前日の夜半過ぎにこの道を通じたので、夜間から明け方の約6時間の間に死亡したものである。本種は夜行性なので、おそらく夜間の移動中に事故にあったものであろう。このように、2種2個体がほぼ同地点で死亡していたのだが、これは偶然というよりも、そのあたりに獣道が通っていることによるのかもしれない。

引用文献

- 久保田 信. 2001 : 和歌山県白浜半島付近の海岸道路で最近事故死した3種の哺乳類. 南紀生物, 43(1), 58.
- 久保田 信. 2006 : 和歌山県白浜町の海岸道路で最近事故死してニホンテン. くろしお, (25), 15.

京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所
(〒649-2211 西牟婁郡白浜町459)